

2020年11月25日

株式会社電通国際情報サービス

## ISiD、JINS の新サービス「CLICK&GO」対応 LINE ミニアプリを構築

～OMO時代のシームレスな顧客体験(UX)に向け、コンタクトポイントを強化～

株式会社電通国際情報サービス(本社:東京都港区、代表取締役社長:名和 亮一、以下 ISiD)は、株式会社ジンス(東京本社:東京都千代田区、代表取締役 CEO:田中仁、以下 JINS)が10月より開始した新サービス「CLICK&GO」において本日より提供開始されたLINE ミニアプリを構築したことをお知らせします。

LINE ミニアプリは、ライフスタイルにおける様々なニーズに応えるサービスを、LINE 上で提供するウェブアプリケーションです。LINE アプリ内で利用できるため、端末への追加ダウンロードが不要で、会員登録や支払い手段登録が少ないタップ数で実現できます。このことで、ユーザーの利用ハードルを下げることができ、快適なサービス体験の提供を可能とするものです。また、企業側もユーザーのLINE アカウントに紐づいた利用データを取得し、サービス改善やマーケティング施策に活用できるメリットがあります。

この度 ISiD が構築したLINE ミニアプリは、JINS が10月より開始した、商品選びから決済までを事前に完了し、待ち時間なく店舗でメガネを受け取ることができる「CLICK&GO」のサービスをLINE 上で提供できるウェブアプリケーションです。

ISiD は、これまで JINS LINE 公式アカウントやセンシング・アイウェア「JINSMEME(ジンス・ミーム)」、スマートフォンで購入できるコンタクトレンズの自動販売機「TOUCH & COLLECT(タッチ アンド コレクト)」など独自のデジタルサービスの開発支援に加え、これらのマーケティング施策実行を支援する認証基盤や CRM などデジタルサービス基盤の構築・運用も手掛けています。今回のLINE ミニアプリ構築においても、企画段階からJINS との綿密な連携のもと、顧客体験(UX)設計からシステム構築までの全プロセスを支援しました。また、ネイティブアプリ<sup>※1</sup>に近い操作性を実現するため、構築技術としてPWA(Progressive Web Apps)<sup>※2</sup>を採用しています。

LINE 株式会社 B2B 新規事業開発チーム 兼清 俊太郎氏は、次のように述べています。

“LINE ミニアプリは、ユーザーにとってはダウンロードの手間なく直ぐにLINE 上でアクセスができ、企業にとってもネイティブアプリと比較して、少ない開発期間でサービスの提供が可能になります。今後も、OMO 時代のシームレスな顧客体験を実現する手段として、「店頭でササッと利用」に強いLINE ミニアプリをISiD と広げていきたいと考えています。”

JINS では今後のマーケティング戦略として、LINE ミニアプリを利用するユーザーアカウントに紐づいた利用データを活用し、既にサービス提供されている「JINS」LINE 公式アカウントを通じた各種施策への展開も計画しています。ISiD は今後も、LINE ミニアプリ・LINE 公式アカウントを顧客接点とした更なる進化を実現するビジネスパートナーとして、JINS の事業成長に貢献してまいります。

### ■JINS「CLICK&GO」について■

「CLICK&GO」は、JINS の公式アプリまたは LINE で商品選びから決済までを事前に完了し、待ち時間なく店舗でメガネを受け取ることができる、新しい生活様式に配慮したサービスです。<https://www.jins.com/jp/clickandgo/>

JINS のデジタルサービス基盤は、個別に作られた小さなサービスを組み合わせ、ひとつのシステムを構築する開発手法であるマイクロサービスの設計思想に則って構築されています。サービスの統廃合を容易な構造とすることで事業の進化に柔軟に追従することが可能で、LINE ミニアプリを短期間で構築することを実現しました。

➤ 「CLICK&GO」対応 LINE ミニアプリ:[こちら](#)から(スマートフォン版 LINE からのみご利用いただけます)



「CLICK&GO」対応 LINE ミニアプリアクセス用二次元コード

### ■LINE ミニアプリについて■

LINE ミニアプリは、「LINE」アプリ上で企業の自社サービスを提供可能にするウェブアプリケーションです。

「アプリダウンロードや煩雑な会員登録不要」等の特長で“快適なサービス体験”をユーザーに提供でき、企業は LINE アカウントに紐づいたユーザーデータを取得し、サービスの改善や「LINE 公式アカウント」「LINE 広告」等を通じたマーケティング施策に活用いただけます。

詳細は[公式サイト](#)をご確認ください。

### ■電通国際情報サービス(ISiD)について

ISiD は、「HUMANOLOGY for the future～人とテクノロジーで、その先をつくる。～」をビジョンに、社会や企業のデジタルトランスフォーメーションを、確かな技術力と創造力で支援しています。金融、製造、ビジネスソリューション、コミュニケーション IT の 4 領域で培ったソリューションの提供に加え、テクノロジーや業界、企業、地域の枠を超えた「X Innovation(クロスイノベーション)」を推進し、顧客、生活者、社会の進化と共存に寄与するソリューションを生み出し続けます。詳細は、[公式 WEB サイト](#)をご覧ください。

※1 ネイティブアプリ: 利用のためにアプリストアからダウンロードが必要なアプリのこと。

※2 PWA(Progressive Web Apps): Web サイト上でネイティブアプリに近い使用感を持たせる技術。UX 向上やユーザーエンゲージメントの改善にもつながる技術として注目されている。

\* 本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

#### 【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス コミュニケーション IT 事業部 コミュニケーション IT 営業部 渡邊、武久

TEL: 03-6217-8584

E-Mail: g-marketing-seminar@group.isid.co.jp

#### 【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス コーポレートコミュニケーション部 赤瀬、金野

TEL: 03-6713-6100

E-Mail: g-pr@isid.co.jp